



# かみねっちょ新聞

かみね動物園は今年で60周年!

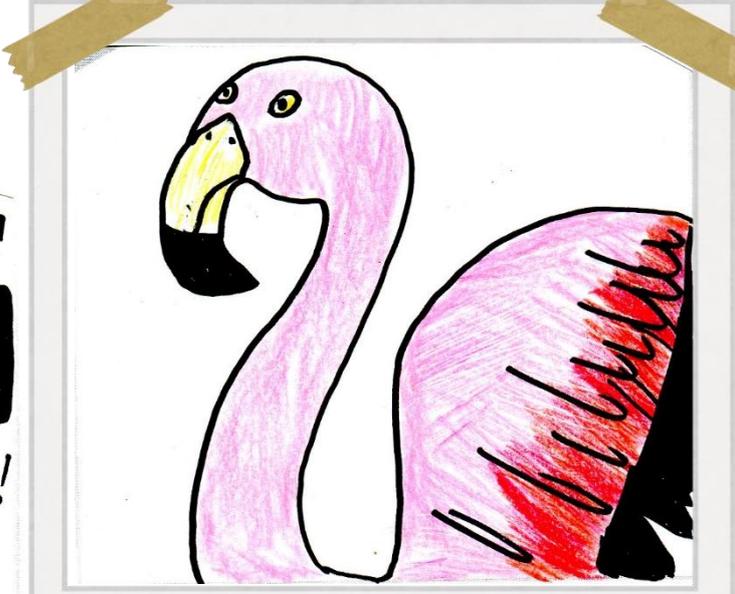
平成29年 6月号

## どうぶつのお話

今月は

# チリーフラミンゴ

ピンク色の羽がとってもきれいなフラミンゴ!  
今、まさに繁殖の季節。  
かれらは自分で「巣」をつくってたまごを  
うむのにそなえます。



全身ピンクに見えるけど  
羽の一番外側は黒いんです!

くちばしで土をもりあげやあいう、飼育員  
が土をまきしておきます。  
かみねでは2014年にヒナが誕生して、  
今年も繁殖にお力添えしています。  
うまれたばかりのヒナはまっしろで  
フフフ! 2017年はみなさまに  
おみせできるとよいのですか...



両親(オスモメ!)  
からフラミンゴミルク  
とよばれ、真赤  
な分必物をあた  
られて徐々に白→灰色  
→ピンク色になります。  
完全なピンクになるには  
2~3年ほどかかります。



天使が  
いる...!  
ヒナがいる時は  
毎日新魚羊に感動  
してはげ。(笑)

# 園長のひとごと

この歳で独り言を言い始めたら相当ヤバイ、と知りつつこれから時々ひとりごちます。独り言、と言えば、園内を歩くとカラスの攻撃にあうことがあり、そのたびに「ったく！」と舌打ち。ちょうど今頃はカラスたちはつがいをつくり、巣づくり、産卵、子育ての真最中。かなり神経質になっており、こっちはその気はないのに、「や、巣を覗かれた」と勘違いしたカラスの父ちゃんが頭上すれすれで人間を威嚇したりします。園でも巣材にシカやポニーの毛をむしり取っていかれ、ドロボー！

かみねにはハシブトガラスとハシボソガラスが混在しますが、多いのはハシブト。人間だけでなく縄張りをめぐってブトとボソの仁義なき抗争もあり、徹底的にボソを攻撃して殺してしまったブトが、悠然と大空を舞っていったのを見たことがありました。山岳性のブトは地上では二本足でピョンピョンとホッピング。平地性のボソは足を交互にトコトコ歩くので分かります(空中ではなかなかわからない)。種は違えど同じカラス君、仲良くせんかいと思ったものの、同じ種のヒト科ヒト同士でも「おれの方が武器持ってんぞ」といがみ合う国もあって、あーあ。

今年動物園は 60 周年、おれ 61 歳。  
いっこ下の動物園をよろしく！



ビール科エンチョウガラス

「ベベちゃんとなオくん」なめかわまい作



ツキノフグマの肩の白いもようは  
それぞれ びみょうにちがうそうです。  
よ〜く かんざつしてみてください！！

## 7月の予定

☆60周年イベント開催中 詳細は掲示・HPにて

☆七夕イベント 8・9日

☆サマースクール(事前応募制) 24・25日

詳細はかみね動物園ホームページ <http://www.city.hitachi.lg.jp/zoo/>

または 0294(22)5586 までお問い合わせください



## \*もぐもぐタイムの時間\*

注意：時間変更・中止になる場合もございます。

(平日)

11:00 ペンギン  
11:30 キリン  
13:00 マンドリル  
13:15 カピバラ  
13:30 チンパンジー  
14:00 ソウ  
14:30 エゾヒグマ  
15:30 ペンギン  
16:00 ライオン

(土日祝)

10:00 ソウ  
11:00 ペンギン  
11:30 キリン  
13:00 マンドリル  
13:15 カピバラ  
13:30 チンパンジー  
14:00 ソウ  
14:30 エゾヒグマ  
15:00 ポニー・シマウマ  
15:30 ペンギン  
16:00 ライオン

■は見学のみ

※ソウ・エゾヒグマのおやつタイムは水曜日はお休みします。

